研究内容説明書

作成日：2025 年　3 月　7 日

研究協力のお願い

昭和大学病院、昭和大学附属東病院、昭和大学藤が丘病院、昭和大学横浜市北部病院、昭和大学江東豊洲病院、では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

一過性大腿骨頭萎縮症-Computed tomography による骨挫傷の検討-
１．研究の対象および研究対象期間 2013 年 1 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日に昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院、昭和大学藤が丘病院、昭和大学横橋北部病院、昭和大学江東豊洲病院整形外科、佐々総合病院、戸塚共立第 1 病院で一過性大腿骨頭萎縮症の診断を受けた患者様
２．研究目的・方法 一過性大腿骨頭萎縮症は比較的若年の方に発症する自然軽快する疾患ですが、現在もその病態ははっきりと分かっていません。病態解明のために、一過性大腿骨頭萎縮症の患者様の過去に撮影した単純 X 線、CT、MRI の画像の詳細を調べます。
３．研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027 年 3 月 31 日まで
４．研究に用いる試料・情報の種類 診断のために撮影した単純 X 線、CT、MRI の画像データ、患者様の背景(年齢、性別、受傷起点)
５．外部への試料・情報の提供 本研究で取得した診療情報は研究責任者が個人の氏名、生年月日、電話番号、また診療情報等の個人を識別できる情報を削除し、研究用のＩＤを付与することで符号化します。符号化した診療情報は昭和大学病院及び各附属病院、佐々総合病院、戸塚共立第 1 病院の外部から切り離されたコンピューター内および USB メモリにパスワードを設定して保存されます。データの保存媒体である USB メモリにもパスワードを設定し、セキュリティの高いレターパックプラス（赤）を用いて、共同研究機関である、昭和大学病院に郵送します。

６．研究組織

研究責任者　　研究機関名　昭和大学病院　　氏名　臼井　勇樹
研究分担者　　研究機関名　昭和大学病院　氏名　工藤　理史
研究分担者　　研究機関名　昭和大学江東豊洲病院　氏名　白旗　敏之
研究分担者　　研究機関名　昭和大学横浜市北部病院　氏名　前田　昭彦
既存試料・情報の提供のみを行う者　　研究機関名　佐々総合病院　氏名　鈴木　隆文
既存試料・情報の提供のみを行う者　　研究機関名　戸塚共立第１病院　氏名　村井　紀元

７．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
所属：昭和大学病院整形外科　氏名：臼井　勇樹
住所：142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：　03-3784-8543